

# 博学連携だより

公益財団法人鳥取市文化財団 博物館・学校連携推進プロジェクト

## 9号

2016年3月31日

発行

(公財)鳥取市文化財団  
博学連携推進プロジェクト

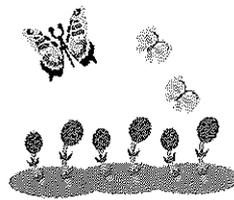
事務局・問い合わせ先  
因幡万葉歴史館

ごあいさつ

新年度を迎え、皆様ご清栄のこととお慶び申し上げます。昨年度は、公益財団法人鳥取市文化財団の施設をご利用いただき誠にありがとうございました。お陰様で、遠足をはじめ社会科見学や生活科、総合的な学習の時間、イベント参加等で園児・児童生徒の皆さんの歓声や笑顔をいただくことができ感謝しております。今年度も、更にご利用いただけますよう各施設とも学習指導に役立てていただけるような内容を盛り込んだコースの工夫と準備をしております。

充実すること謳っています。是非、当財団の施設を活用し、次代を担う子どもたちが、豊かな活動を展開していただくことを願っています。

現在の学習指導要領には、これからの社会において必要となる「生きる力」を身に付けてほしい。「生きる力」を育むためには、学校だけではなく、ご家庭や地域など社会全体で子どもたちの教育に取り組むことが大切です」と記されています。子どもたちの未来のために、また、国際社会で活躍する人材の育成を図るため、我が国や郷土の伝統や文化について理解を深め、その良さを継承・発展させるための教育を



### 平成28年度 博物館★MUSEUMをめぐる『鳥取の歴史、文化にであう』事業のご案内

〔概要〕  
○校外学習で財団施設を活用し、周辺の歴史や文化、自然政策等の学習に役立てる。  
○学習計画、訪問施設は相談の上決定し、学習目的、学習課題に合わせたメニューの提案も可能。



〔趣旨・目的〕  
公益財団法人鳥取市文化財団が管理運営する博物館等施設を、学校授業の中で活用していただくことを目的とし、博学連携推進事業として学校との連携を深める。財団が管理運営する博物館等の施設には、教科書や教室では目にすることのない実物資料を収蔵し、学校周辺にも「地域に残る文化遺産、遺構」が数多くある。それらを巡り、多くの学校に当財団の施設、人材、資料等を活用していただくことにより、自分たちの暮らし故郷の良さを知り、地域に誇りをもつ児童、生徒育成の一助とする。

〔実施期間〕  
平成二十八年四月一日～平成二十九年三月三十一日  
休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始をのぞく  
施設の催し物等の関係で、調整が必要です。

〔実施時間〕  
四十五分～一日

〔実施対象校〕  
鳥取市内小、中学校  
バス利用補助は希望校先着順一校につき、一学年参加人数が少ないう場合は、この限りではありません。

〔申し込み・問い合わせ先〕  
因幡万葉歴史館  
〇八五七二二六〇一七八〇

『博学連携事始パンフレット』  
『博学連携事始資料集』参照  
○遠方の学校で移動手段の確保が難しい場合は、財団側でバスを準備。  
※バス利用の方法は左欄を参照してください。

### 利用案内

博物館★MUSEUMをめぐる『鳥取の歴史、文化にであう』事業

できるだけ多くの学校に利用していただくため、バス借りに関する内容を変更いたします。

\*バス貸借に関する費用は、**1校につき上限50,000円（2台以上の場合上限100,000円）まで補助致します。**上限を超過した経費については、鳥取市文化財団より請求させていただきます。

\*利用に際しては、本号に記載した**財団施設のプログラムのうち希望する2プログラムをご利用下さい。**（「青谷スペシャル」は1つでも可）

ただし、ほかに特別に希望する学習内容等があれば、気軽にご相談ください。

\*提案するプログラムの滞在時間をふまえて、同日に財団施設以外の工場、社会見学等を行う際は、調整をよりしくお願いします。

### 利用の流れ



- ① 博学連携事務局と日時、実施内容を協議します。プログラム内容を参考に、行程をご検討下さい。
- ② 行程が決まりましたら、所定の書式にて博学連携事務局へ申請して下さい。（3週間前）
- ③ 事務局にてバスを手配いたします。規定額をこえる経費は、当財団より請求させていただきます。  
\*移動手段が別途ある場合など、プログラム単独での参加も随時受け付けておりますので、お気軽にお問合せください。

鳥取市歴史博物館 やまびこ館  
〒680-0015 鳥取県鳥取市上町88  
TEL. 0857-23-2140 FAX. 0857-23-2149

国指定重要文化財 仁風閣・宝扇庵  
〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2-121  
TEL・FAX. 0857-26-3595

鳥取市埋蔵文化財センター  
〒680-0007 鳥取県鳥取市湯所町1丁目148-2  
TEL. 0857-22-0366 FAX. 0857-21-6096

因幡万葉歴史館  
〒680-0146 鳥取県鳥取市国府町町屋126  
TEL. 0857-26-1780 FAX. 0857-26-1781

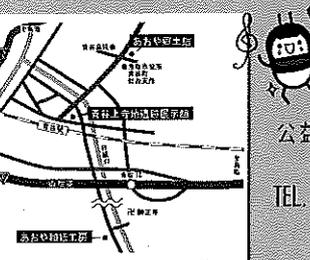
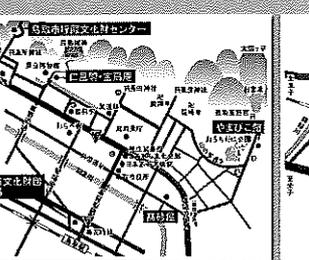
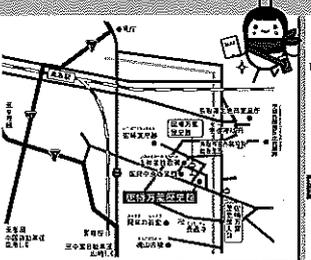
あおや郷土館  
〒689-0501 鳥取県鳥取市青谷町青谷2990-4  
TEL・FAX. 0857-85-2351

青谷上寺地遺跡展示館  
〒689-0501 鳥取県鳥取市青谷町青谷4064  
TEL. 0857-85-0841 FAX. 0857-85-0844

あおや和紙工房  
〒689-0514 鳥取県鳥取市青谷町山根313  
TEL. 0857-86-6060 FAX. 0857-86-6061

城下町ととり交流館 高砂屋  
〒680-0046 鳥取県鳥取市元大工町1  
TEL. 0857-29-9024 FAX. 0857-29-9039

◎開館時間：9時～17時 ◎休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日（あおや和紙工房、高砂屋のぞく）、年末年始（12/29～1/3）ただし、鳥取市埋蔵文化財センターは除く



公益財団法人 鳥取市文化財団  
〒680-0831 鳥取市栄町655  
TEL. 0857-23-2410 FAX. 0857-23-2420  
HP <http://www.tbz.or.jp/>  
E-mail [info-center@tbz.or.jp](mailto:info-center@tbz.or.jp)

# 平成27年度 博学連携事業報告

## 博物館★MUSEUMをめぐる『鳥取の歴史、文化にであう』

平成27年度も当財団施設をご利用ありがとうございました。

バス借上げ事業を利用した学校

中学校	1校	31名
小学校	6校	231名
計	7校	262名

この他にも、授業や校外学習で多くの学校にご利用いただき、児童、生徒のみなさんに来館していただきました。

特に、バス事業をご利用いただいた学校の先生、児童生徒のみなさんにアンケートをお願いしました。みなさんからは、大変興味深い内容の率直な意見、感想を頂戴しました。この事業を通じて、はじめて来館した方が一定数以上いらっしゃったことは、本事業の一つの成果ではないかと考えています。財団各施設が、みなさんにとってどんな学習施設であるのか、改めて見直すきっかけともなりました。

平成28年4月から、学びと感動をお届けするためのあらたなプログラムをご用意して、皆さまをお迎えしたいと思います。ご来館をお待ちしています。

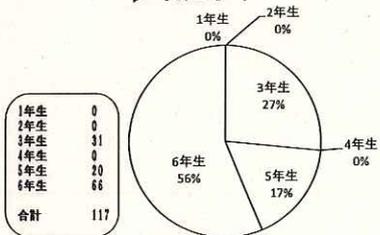
### 児童、生徒たちの感想（一例）



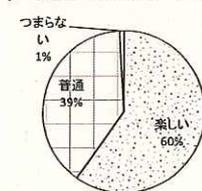
### 利用後アンケート集計結果

実施校 5校/回答数 117枚

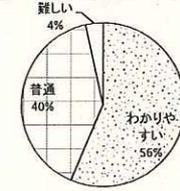
#### ▶ 利用学年



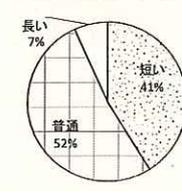
#### ▶ 授業の楽しさ（三択）



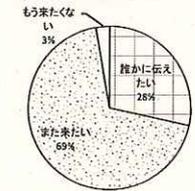
#### ▶ 授業の内容（三択）



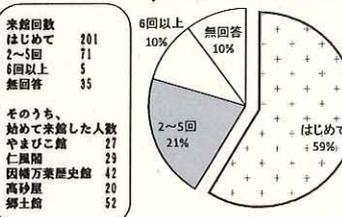
#### ▶ 滞在時間（三択）



#### ▶ 感想（三択）



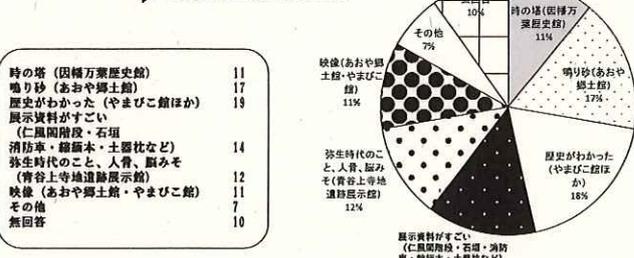
#### ▶ 来館（利用）回数



#### 施設の内幕



#### ▶ 印象にのこったこと



# 博学連携事業 プログラム

## (公財) 鳥取市文化財団 活用のすゝめ

★学校利用の場合、引率者を含め入館料は無料です。  
 ★下記記載プログラムを希望の学校は、必ず事前にご連絡下さい。  
 ★実施時期によっては、ご希望にそえないこともありまので予めご了承ください。  
 ★バス補助事業を希望の場合は、本プログラムより2方角を選択してご利用ください。(「青谷スペシャル」の場合は1カ所まで可)  
 ★申込先 因幡万葉歴史館(博学連携事業事務局) 電話0857-26-1780

### 鳥取市歴史博物館 やまびこ館

- 1. 鳥取のお殿さまと東照宮**  
 【場所】 鳥取市歴史博物館+鳥取東照宮(現地解説)  
 【時間】 1時間  
 【内容】 鳥取藩の成り立ちや藩主池田家について学び、国重要文化財でもある鳥取東照宮を見学します。今では憩いの場となっている樗牛公園ですが、かつては徳川家康をまつる東照宮の鎮座する神域でした。その歴史をひもときます。



鳥取東照宮(随神門)

- 2. 鳥取城をめぐる戦い**  
 【場所】 鳥取市歴史博物館  
 【時間】 1時間  
 【内容】 羽柴秀吉(織田方)と吉川経家(毛利方)の手に汗を流す戦いをアニメーションで紹介する「鳥取城をめぐる世界」をご覧ください。戦国時代の鳥取の歴史を中心にご案内します。
- 3. 鳥取城シアター**  
 【場所】 鳥取市歴史博物館  
 【時間】 1時間  
 【内容】 「もし鳥取城が残っていたら…」コンピューターグラフィック(CG)で再現された鳥取城の映像を含め、城郭の変遷を知ることのできる映像を中心に、常設展示をご案内します。

- 4. 農村の暮らし**  
 【場所】 鳥取市歴史博物館  
 【時間】 1時間  
 【内容】 江戸時代の終わり頃、千代川流域の農村で生活した村人の日記をアニメーションにした「太郎一家の農村生活」をご覧ください。農家の一年間の暮らしや、村の生活を学びます。

- 5. 城下町鳥取**  
 【場所】 鳥取市歴史博物館  
 【時間】 1時間  
 【内容】 江戸時代の城下町のなりたちをCG映像などで紹介する「城下町ができるまで」をご覧ください。鳥取の中心市街地のあゆみを学びます。



鳥取市歴史博物館 常設展示室



国指定重要文化財 旧美敷水源地道施設

### 仁風閣

- 6. 明治の洋館と 鳥取藩主池田一家の歴史**  
 【場所】 仁風閣 史跡池田家墓所  
 【時間】 1時間~3時間  
 【内容】 国重要文化財である仁風閣はいつ、なぜ建てられたのか、その歴史をひもとくと、現代の鳥取の町史につながっていきます。近代鳥取の動乱をみつめた仁風閣から、地域の歩みをふりかえります。  
 ※歴代藩主の眠る史跡池田家墓所への見学も可能です。



国指定重要文化財 仁風閣

- 7. 鳥取城跡大冒険**  
 【場所】 仁風閣 史跡鳥取城跡  
 【時間】 1時間30分  
 【内容】 現在も発掘調査がすすむ鳥取城について、現地をめぐりながら解説します。お城の歴史と、江戸時代の鳥取藩について学びます。お城を支える土台、石垣の積み方でも詳しく知ることができます。  
 ※鳥取市歴史博物館で、CGによって再現された鳥取城の見学も可能です。



鳥取城跡

### 因幡万葉歴史館

- 8. 万葉の庭で万葉集を みつけよう!**  
 【場所】 因幡万葉歴史館(庭園)  
 【時間】 1時間~1時間30分  
 【内容】 万葉集ってなんだろう? むかしの人はどうやって歌をよんだの? そんな素朴な疑問の答えを、万葉集に歌われた万葉植物の庭園で万葉集の歌探しをしながら見つけます。短歌とともに、古代の人が歌った木々や花々への思いを体感できます。



万葉の庭

- 9. なぜとき古代の歴史**  
 【場所】 因幡万葉歴史館  
 国府町内の希望する史跡、文化財(国庁跡、堀山古墳、伊福吉部徳足比売墓跡、旧美敷水源地道施設、板本廃寺など)  
 【時間】 1時間~3時間  
 (現地見学の場合)  
 【内容】 因幡万葉歴史館で鳥取の古代の歴史について学びます。古代の都がおかれた国府町には、史跡が豊富に残されています。見学へかけて、つみ重ねられた歴史のすごさと、現地ならではの臨場感を味わってみませんか?



青谷上寺地遺跡展示館

### 青谷スペシャル

- 10. 青谷地域を知ろう**  
 【場所】 あおや郷土館 青谷上寺地遺跡展示館 あおや和紙工房  
 【時間】 2時間~2時間30分  
 (各施設30分~45分、青谷町内での移動時間含む)  
 ※市街地からの移動時間 片道約40分  
 【内容】 青谷町内の3施設をめぐります  
 ★あおや郷土館 鳴り砂や海女の生業などのほか、ジオパークについて学びます。  
 ★青谷上寺地遺跡展示館 弥生時代の鳥取について学びます。弥生人のすごさがわかります。鳥取県を代表する産業である、因州和紙の里で、和紙について学びます。紙漉き体験もできます。  
 ★あおや和紙工房



紙漉き体験

### あおや郷土館

- 11. 山陰海岸ジオパーク 鳴り砂の浜と夏泊**  
 【場所】 あおや郷土館 夏泊神社・夏泊・青谷海岸  
 【時間】 2時間(移動時間を含む)  
 【内容】 あおや郷土館で鳴り砂のしくみや、夏泊の海女漁について学びます。その後、現地にでかけます。天候がよければ青谷海岸を歩いて鳴り砂の音を聞いてみましょう。夏泊神社では江戸時代の石工が作った狛犬を見学することができます。また近くには獅子岩などの奇岩も見ることができます。  
 青谷のさまざまな自然や歴史にふれてみませんか?



夏泊神社

### 青谷上寺地遺跡 展示館

- 12. 体験、体感、弥生人!**  
 【場所】 青谷上寺地遺跡展示館  
 【時間】 40分~2時間(体験の場合)  
 【内容】 青谷上寺地遺跡から出土したためずらしい木製の器や、甕みそなどのについて学びます。ものづくり体験も可能です。  
 ※参加人数によっては、受け入れ時期、体験場所の調整が必要になります。お早目にご相談下さい。  
 ※ミニ土器づくりは乾燥に数日かかります。また焼成の必要がない粘土を使用します。

別途材料費が必要です。  
 ミニ土器づくり 300円  
 麻ひもコースターづくり 200円

### あおや和紙工房

- 13. 和紙の里でつくる、世界に一つの和紙**

- 【場所】 あおや和紙工房  
 【時間】 1時間~1時間半  
 【内容】 伝統的工芸品である因州和紙について技術、歴史などについて学ぶことができます。さらに、自分でデザインした手すき和紙づくりが体験できます。  
 ※一度に制作体験できる人数は40名程度です。交代で制作するため、青谷町内の他の施設見学と合わせて利用することをお勧めします。

別途体験料が必要です。  
 A3 1枚 500円(20名以上400円)  
 A4 1枚 400円(20名以上320円)  
 ハガキ 1枚 200円(20名以上160円)  
 A3 スタンドランブづくり 2,000円(20名以上1,900円)  
 A3 ミニランブづくり 1,000円(20名以上900円)  
 A4 ミニランブづくり 800円(20名以上720円)



和紙づくり体験



ミニ土器・麻ひもコースター